

平成27年 労働者死傷病報告受理件数表

平成28年3月末確定
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業		128	256	57	209	16	32	11	709	800	-91
食料品製造業		33	101	7	41	3	4	3	192	222	-30
鉱業										1	-1
建設業		1	2						3	12	-9
木造家屋等建築工事		56	75	11	58	17	13	16	246	292	-46
道路貨物運送業		15	1	1	8		2	3	56	60	-4
交通運輸・貨物取扱業		63	127	14	82	9	7	4	306	331	-25
道路貨物運送業		53	107	13	69	5	4	4	255	283	-28
林業		6	3	9	4	5	7	3	37	22	15
上記以外の事業		1	1		1 (1)	1		1	5 (1)	7	-2 (1)
卸売業・小売業		217	331	47	161	53	35	40	884	934	-50
通信業		69	1	10	50	20	16	4	273	287	-14
医療保健業・ 社会福祉施設		15	17	4	6	2	2	4	50	68	-18
旅館・ホテル業		38	63	10	32	6	5	5	159	144	15
計		2	11	1	1 (1)	4		15	33	38	-2
計		2	3	1	2 (1)	2		1	11 (1)	27	-16 (1)
前年同期		470	792	138	514	100	94	74	2,182	2,380	-198
増減		6	6	1	10	2		2	27		
		506	882	163	548	119	100	62	2,380		
		-4	-3		-8 (1)			-1	-16 (1)		
		-36	-90	-25	-34	-19	-6	12	-198		

災害の種類別

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
転倒災害	90	195	29	116	25	23	20	498	658	-160
食料品加工用機械災害	3	20		5	1	1	1	31	37	-6
建設機械災害	4	10	2	6	5	1	4	32	29	3
クレーン・玉掛災害	8	19	2	15	2		1	47	51	-4
外国人の災害	9	39	4	42	2	2		98	107	-9
公共工事の災害	1	12		3	2	2	3	31	40	-9
交通労働災害	9	1	1	18	5	8	1	124	128	-4
荷主先災害	37	45	10	18	5	8	1	124	128	-4
荷主先災害	26	65	8	49	2	3	2	155	161	-6

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。
 注2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 注3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。
 注4 各項目の（ ）内は、脳・心臓疾患、精神疾患の死亡者数で内数です。

平成27年 死亡災害発生状況

平成28年3月末確定
群馬労働局

業種 \ 年	25年	26年	27年	対25年比	対26年比
製造業	8 ()	5 ()	3 ()	-5 ()	-2 ()
鉱業	()	()	()	()	()
建設業	4 ()	12 ()	3 ()	-1 ()	-9 ()
交通運輸業	()	3 ()	()	()	-3 ()
貨物取扱業	()	()	()	()	()
林業	()	()	()	()	()
その他	5 ()	7 ()	5 (1)	(1) (1)	-2 (1)
計	17 ()	27 ()	11 (1)	-6 (1)	-16 (1)

※ () の件数は、脳・心臓疾患，精神障害を内数で表す。

平成27年死亡災害事例（建設業以外）

（脳・心臓疾患、精神障害を除く）

平成28年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別	署別
1	3月 11時頃 21人	40歳代 男 運転者	社有車の2tトラックを運転し、取引先に製品を搬送した後帰社途中、信号の無いT字路を曲がらず直進したため前方のコンクリート擁壁に激突し、死亡した。	プラスチック製品製造業	交通事故	トラック	桐生
2	4月 8時頃 30人	50歳代 男 作業員	ゴルフ場コース内で立木の枝打ち作業中、何らかの原因で墜落し、2日後に搬送先の病院で死亡した。なお、枝打ち作業中の目撃者はいなかった。	ゴルフ場	墜落・転落	建設機械等	中之条
3	5月 不明 37人	60歳代 男 作業員	事業場周辺の崖付近で除草作業を行っていたところ、崖から河川に墜落した。災害発生当日から行方不明となっていたが、約1ヶ月後、事業場から約3Km下流の河川内で遺体となって発見された。	産業廃棄物処理業	墜落・転落	地山、岩石	沼田
4	5月 11時頃	50歳代 女 作業員	事業場で実施していた健康診断受診中に、検診車内で、検査用ベッドと検診車の壁面に頭部を挟まれ死亡した。	木材・木製品製造業	はさまれ、巻き込まれ	その他の装置、設備	沼田
5	6月 10時頃 3人	50歳代 男 技術者	関越自動車道において、工事規制帯内で橋台の測定中、新潟側からバック走行してきた工事車両に轢かれた。	その他の事業	はさまれ、巻き込まれ	トラック	高崎
6	10月 11時頃 38人	60歳代 男 作業員	産業用機械に使用するオイルフィルターのタンクの製造において、エアによるタンクの機密試験実施中、タンクのノズルに差し込んだエアホースが固定不十分となり外れ、ホース先端のカプラー（金属部）が下腹部に刺さり死亡した。	一般機械器具製造業	飛来・落下	その他の装置、設備	太田
7	12月 3時頃 27人	60歳代 男 配達員	バイクで新聞配達中、荷台の新聞を路上に落としてしまったため、新聞を拾い集めていたところ、走行してきた10tダンプに轢かれた。	新聞販売業	交通事故	トラック	前橋

平成27年死亡災害事例（建設業）

（脳・心臓疾患、精神障害を除く）

平成28年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 店社人数・現場人数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	発注者	事故の 型別	起因物別	署別
1	1月 11時頃 2人	50歳代 男 作業員	牛舎の屋根上で、波板スレート屋根撤去作業中、スレート屋根を踏み抜き約3.7m下のコンクリート床に墜落し、脳挫傷により医療機関にて加療していたが、4月に死亡した。	民間	墜落・転落	屋根	前橋
2	9月 11時頃 2人・1人	60歳代 男 作業員	高さ約1.5mの脚立に乗りカーポートの屋根取り付け作業中、脚立からコンクリート床面に墜落し、頭部を負傷し入院加療していたが20日後に死亡した。	民間	墜落・転落	脚立	前橋
3	10月 12時頃 8人・4人	60歳代 男 土工	跨道橋橋台の基礎工事現場で、クレーン機能付きドラグ・ショベルを用いて、現場内に敷設されていた仮設の鉄板を大型ダンプトラックに積み込み作業中、停車していた同トラックが突然逸走し始めたため、同トラックの左後方で待機していた被災者が咄嗟に止めようとして、同トラックの前方に回り込んだ所、轢かれ死亡した。	県	はまれ、巻き込まれ	トラック	高崎

平成27年 脳・心臓疾患、精神障害の死亡事例

平成28年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 業種	年齢 性別	災害のあらまし	脳・心臓・精神の別	疾患名	発生原因	署別
1	1月 18時 社会福祉施設	30歳代 男	特別養護老人ホーム内で、デスクワーク中に倒れ、急性心不全により死亡した。	心臓疾患	心臓性 突然死	長期間の過重 業務	太田

平成27年 重大災害事例

平成28年3月末確定
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場数・(現場人数)	被災人数	災害のあらまし	災害の種類	事故の型	起因物	署別
1	4月 9時 1・12人	4人	金属加工販売店の責任者から「会社内で強い薬品の様な臭いがした。気分が悪くなっている人が複数いる。」との通報が警察署にあり関係者が駆け付けたところ事務所等にいた複数の社員が目まいや吐き気を訴えた。その内4人が病院に搬送されたが、軽症であった。	3人以上の災害	有害物等との接触	有害物	高崎
2	6月 11時 1・3人	3人	クローラ(アーム)式高所作業車を使用した屋根敷設作業において、休憩のため地上に降りようと2名で高所作業車のバケットに乗って下降していたところ、高所作業車がおじぎをするように傾いて転倒し、バケットから地面に激突した。その際、バケット内の2名が負傷し、地上で作業中の1名が倒れてきた高所作業車に押し倒され、負傷した。	3人以上の災害	転倒	高所作業車	中之条